

葛葉雷堂

【概要】

第九話にてライドウとゴウトが飛ばされる、異世界における十四代目葛葉ライドウ。ライドウとまったく同じ顔立ちながら、そこには傷があり、一人称は「我」。ゴウトと同じ見た目の黒猫、業斗を連れている。

ライドウの力量を褒めつつ、さりげなく自画自賛。